

製品名: FOXL2 (15L13) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe11093**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.43mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン (pH 7.4)、0.15M NaCl、40% グリセロール、0.01% 新タイプ防腐剤 N、および 0.05% 保護タンパク質で供給されます。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:2000,ICC/IF 1:20-1:50,IP 1:20-1:50
分子量	39kDa

抗原情報

遺伝子名	FOXL2
別名	BPES; BPES1; FOXL2; PFRK; PINTO; POF3;
遺伝子 ID	668.0
SwissProt ID	P58012
免疫原	ヒト FOXL2 の合成ペプチド

背景

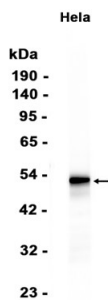
転写制御因子。卵巣の分化と維持に必須の重要な因子であり、精巣体決定の遺伝プログラムの抑制にも関与する。セルトリ細胞促進

遺伝子 SOX9 の転写抑制により、卵巣から精巣への分化転換を阻害する（類似性による）。転写制御因子。卵巣の分化と維持に必須の重要な因子であり、精巣決定の遺伝プログラムの抑制にも関与する。セルトリ細胞促進遺伝子 SOX9 の転写抑制により、卵巣から精巣への分化転換を阻害する（類似性による）。卵巣細胞においてアポトーシス活性を有する。タモキシフェン刺激による ESR1 を介した PTGS2/COX2 の転写を抑制（類似性による）。CYP19 発現の調節因子である（類似性による）。イントロンの SMAD 結合エレメントを介して、SMAD3 依存性の FST 転写に関与する（類似性による）。STAR の転写抑制因子です。細胞ストレス条件下で SIRT1 の転写を活性化します。OSR2 の転写を活性化します。

研究分野

-

画像データ



FOXL2 (15L13) ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。